

独立行政法人情報処理推進機構（IPA） 運営費交付金

平成30年度予算額 **49.0億円（45.4億円）**

商務情報政策局
総務課 03-3501-2964
サイバーセキュリティ課 03-3501-1253
情報技術利用促進課 03-3501-2646
情報産業課 03-3501-6944

事業の内容

事業目的・概要

- 独立行政法人情報処理推進機構（IPA）が行う業務に必要な運営費を交付し、以下の事業を行います。

（1）ITが社会各層に浸透したことに伴う情報セキュリティ対策の強化

重要インフラや企業等に対するサイバー攻撃に関する情報などの収集・評価・分析を行うとともに、対策方法の提案・普及を通じて、被害の未然防止や低減を図ります。

（2）高度なIT人材の発掘・育成・支援とIT人材の裾野の拡大

未踏IT人材発掘・育成事業の実施及び拡充等を通じて高度なIT技術を有する人材への支援を強化するとともに、このような人材の起業・事業化に向けた支援を強化します。また、試験制度の着実な実施・普及等によりIT人材の裾野の拡大に取り組みます。

（3）社会基盤としてのIT技術の実装支援に向けた取組

国民・企業が、IT技術の進化に伴う利益を有効かつ安全に享受できるよう、常に最先端の技術動向の調査分析を行い、それらを役立つ形で発信します。

成果目標

- 国家資格「情報処理安全確保支援士」について、2020年までに3万人超の有資格者の確保を目指すという政府目標に貢献します。
- 未踏IT人材発掘・育成事業等を通じ、チャレンジ精神溢れ将来の起業へとつながる人材を年間100名輩出することを目指すという政府目標に貢献します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）

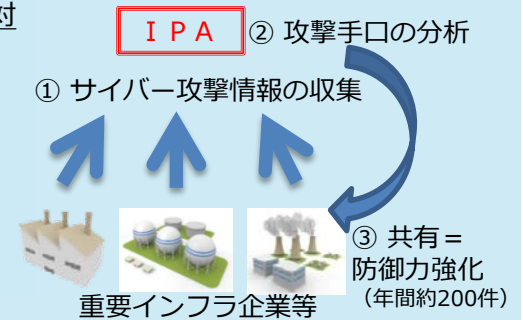


事業イメージ

（1）ITが社会各層に浸透したことに伴う情報セキュリティ対策の強化

- サイバー攻撃に関する情報収集、対処方法の提示

重要インフラ等におけるサイバー攻撃に関する情報収集・情報共有のほか、サイバー攻撃に対する注意喚起を発生します。



（2）高度なIT人材の育成・支援とIT人材の裾野の拡大

- 未踏IT人材発掘・育成事業の実施及び拡充
突出した才能を持つITクリエイターを発掘・育成します。また、産業界をリードするIT等のトップ人材を創出するため、起業・事業化支援の人材育成プログラムを創設し、日本の将来を切り拓いていくIT人材の発掘・育成を強化します。



（未踏人材発掘・育成事業）

- セキュリティ・キャンプ

若手のセキュリティ人材に対し、第一線の技術者が最新のノウハウ等を伝授します。

（3）社会基盤としてのIT技術の実装支援に向けた取組

- 最先端のIT技術の動向に関する情報収集・発信等
AIをはじめとした最先端のIT技術の動向を情報収集・調査・分析しつつ、国民・企業の役に立つ形で発信します。
- ITに関するタスクとスキルの体系化
ITを利活用するビジネスに求められる業務（タスク）と、それを支えるIT人材の能力や素養（スキル）を体系化します。